

1. (X, \mathcal{O}) を位相空間とする.

(1) X の部分集合族 $\{O_\lambda\}_{\lambda \in \Lambda}$ が X の「開被覆」であることの定義を述べよ.

定義： (i) $\forall \lambda \in \Lambda, O_\lambda \in \mathcal{O}$ (ii) $\bigcup_{\lambda \in \Lambda} O_\lambda = X$.

(2) 位相空間 (X, \mathcal{O}) が「コンパクト」であることの定義を述べよ (「開被覆」という用語は用いてもよい).

定義： $\forall \{O_\lambda\}_{\lambda \in \Lambda} : X$ の開被覆, $\exists \lambda_1, \dots, \lambda_n \in \Lambda$ s.t. $\bigcup_{i=1}^n O_{\lambda_i} = X$.

2. X を無限集合, \mathcal{O} を X 上の位相とし,

「任意の $\lambda \in X$ に対して, 一点集合 $\{\lambda\}$ は (X, \mathcal{O}) の開集合である」 (*)

が成り立つと仮定する. このとき, (X, \mathcal{O}) はコンパクトでないことを示せ.

証明： [示すこと： $\exists \{O_\lambda\} : X$ の開被覆 s.t. $\forall \lambda_1, \dots, \lambda_n, \bigcup O_{\lambda_i} \neq X$.]

各 $\lambda \in X$ に対して, $O_\lambda := \{\lambda\}$ とおく. すると,

- (*) より, 各 O_λ は X の開集合,

- $\bigcup_{\lambda \in X} O_\lambda = \bigcup_{\lambda \in X} \{\lambda\} = X$

が成り立つので, $\{O_\lambda\}_{\lambda \in X}$ は X の開被覆である.

$\forall \lambda_1, \dots, \lambda_n \in X$ をとる. このとき,

- $\bigcup_{i=1}^n O_{\lambda_i} = \{\lambda_1, \dots, \lambda_n\}$ は有限集合,

- 仮定より X は無限集合

なので, $\bigcup_{i=1}^n O_{\lambda_i} \neq X$. よって, (X, \mathcal{O}) はコンパクトでない. \square

学生番号：

氏名：